

2020年度

年題聖句

「あなたがたはキリストの体であり、また、一人一人はその部分です。」

(コリントの信徒への手紙一 12:25~27)

今月の聖書から

生ける霊の流れ (ヨハネによる福音書 7:37-39)

鵠沼めぐみルーテル教会 梁 熙梅 (やん ひめ) 牧師

「渇いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その人の内から生きた水が川となって流れ出るようになる。」(37-38節) と、イエスさまはおっしゃっています。水とは霊のことである、と聖書は説明を付け加えています(39節)。渇いている人とは、この世の目に見えるものや自分の感覚では満たされない思いの中にいる人のこと。神の偉大さの中で自分の限界をよく知る、謙虚な人のことと思います。

5月23日(土)、佐藤利玖^{りく}くんの葬送式が教会で執り行われました。利玖くんは白血病を患って治療を受けていましたが、2年間の闘病の末に御許へ召されたのでした。葬送式には、予想を超えて多くの生徒たちと教師たちが集まりました(75名)。利玖くんの中学・高校の友人たちと恩師です。火葬場から帰りの車の中で、祖母の恵美子様が、「私は何十年教会に通っていても人を招いたことがないのに、利玖はこんなにも大勢の人を招いてくれた」と、お話しなさいました。このお話を聞きながら私は、利玖くんが、祖母の恵美子様が信じるイエス・キリストの霊の流れの中にずっと保たれ、支えられながら、つながっていたのだと思いました。



聖 霊

霊の流れを人は肉眼で見ることができません。どんなに有名な霊性家であっても、肉眼で神の霊の流れを見ることはできません。荒れ野で四十日間断食をなさったイエスさまも、霊に導かれて荒れ野に入ったとき、肉眼による識別ではなくて、ただただ神にすべて委ねるまったき信頼を差し出したのでした。単純素朴な信頼、それはなんと祝福されたものでしょう。

テゼ共同体の創始者ブラザー・ロジェは、こう記しています。「次の世では、なんと多くの発見をすることでしょう！ キリストを知らず、キリストに気づかなかったのに、そのキリストに支えられて生きてきた人々と出会うのです」と。

洗礼を通してイエス・キリストを主と告白する機会を得ずにいる人でも、実はキリストに結ばれ、支えられて生きているということです。洗礼を受けて確かな救いの約束の中に生きているはずの自分が、時々、自分の感覚ですべての営みを計ろうとするときがあります。自分の知性に合わないことに不快感を覚えたり、退けなくなったりするのです。聖霊は、私たちの知性や感覚を遥かに超えて働いておられるということに、聖霊降臨祭を迎えて、もう一度心を傾けてみたいと思います。

教会役員会から

5月の役員会は、メールの送信による会議という形を取りました。

5/3(日)-5/9(土)に行われたメールでの主な議事を、簡潔に記します。

《 おしらせ —保育再開に向けて— 》

*6月中は午前保育の予定です。

*6月の登園は一日おきを考えています。

園舎内は玄関、窓を開け放して換気は十分にしますが、密集を避けるために、各クラス一日おきに半数ずつ登園していただくことを考えています。クラスの分け方については、園で決めさせていただきますが、お子様の体調や保護者のご都合によるご相談は受けたいと思います。

*預かり保育は通常通り行います。

一日おきの休日にあたる日にも利用できます。

*6月5日（金）は、通常保育日となります。

年長組のキャンプが中止になったため、通常保育日となります。

幼稚園は、保育再開後もコロナウイルス感染症終息までは、予防に注意を払いながら保育を行います。保護者の皆様のご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

（写真）
幼稚園駐輪場が、アート展
会場に！
元気な園児たちの手による
春風に舞う小鳥など、かわ
い作品が並ぶ。



6月、7月の礼拝・行事予定など（状況により、変更することがあります）

教 会		幼 稚 園
6/ 7（日）三位一体主日		感染防止対策に努め、6月4週目まで隔日に分散登園。 ・6/ 5（金）—6（土）年長キャンプは中止。 ・25（木）創立記念日は休園ではなく、保育日。 ・7/22（木）1学期終業式。
14（日）聖霊降臨後第2主日		
21（日）同	3主日	
29（日）同	4主日	
7/ 5（日）同	5主日	
		教 会 学 校
		感染防止対策に努め、6月3週目から小・中学生クラス1学期開始。ただし、小・1年生は2学期から。